

大阪事務所だより⑤

関西在住の鳥取県出身者で構成する、鳥取県人会の活動を紹介します。



昨年の関西鳥取県人会主催の「鳥取県ファンの集い」の様子。
江府町の伝統芸能、下蚊屋荒神神楽を披露

故郷を愛する県人会

大阪事務所では、毎年5月～6月にかけて開かれる、関西各地区の鳥取県人会の総会へ出席します。

私は、今年は神戸地区の鳥取県人会へ参加しました。会長はアシックスの会長鬼塚喜八郎さんです。どこの地区の鳥取県人会に出席しても、会員の皆さんはそれぞれ故郷に強い愛着をもっておられ、鳥取の情報には大変敏感に反応されているのを感じます。また、大阪事務所での活動の中で、県人会の方々さまざまな場面でご協力をいただいています。

旧名和町出身者の方々の集まりで、「名和関西ふるさと交流会」という会があり、毎年関西での集まりを企画されています。今年「第4回目の会」を10

月21日に、グランド白楽天で開く予定だそうです。

鳥取県ファンの集い

また、大阪では今年9月2日(日)に、関西の鳥取県人会で組織された関西鳥取県人会主催の「鳥取県ファンの集い」が大阪市北区中之島「リーガロイヤルホテル」で行われます。これは、関西在住の鳥取県出身者や鳥取県を愛する方々にお集りいただき、交流を深めていただくもので、今年は「大阪淀屋(※1)と倉吉」と題しての講演会、三朝さいとりさし(※2)保存会による「三朝さいとりさし」の披露などを行います。

現在、各県人会やホームページを通して参加者を募集しておりますので、関西圏にお知り合いの方がおられましたら、ぜひお知らせいただくようお願いいたします。また、各県人会では新規会員を募集されていますので、こちらもよろしくお願います。

各県人会へのお問い合わせは、次記ホームページアドレス

スをご覧ください。鳥取県大阪事務所へお問い合わせください。

<http://>

www.pref.tottori.lg.jp/osakaoffice/

(※1) 江戸時代の豪商で、大阪の経済発展の功労者。

(※2) 三朝町に古くから伝わる、郷土芸能。さいとりさしとは鷹狩りのえさにする小鳥を捕ることを生業にしていた人のこと。このさいとりさしの横暴と世の中の封建制に反発し、民衆が酒席などで狂言風に歌や踊りを演じたものが始まりだと伝えられています。(三朝町役場ホームページより)

鳥取県大阪事務所 池信昌隆
大阪市北区梅田 1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル 22階
☎ (06) 6341-3955
FAX(06) 6341-3972